

リウマチのリハビリテーション

関節リウマチ(RA)の治療では、内科的治療、外科的治療に加えリハビリテーションがあります。関節リウマチも他の疾患と同様、早期診断・早期治療が求められるようになりました。そのことでリハビリテーションにおいても早期の患者さんに対するリハビリと、日常生活で何らかの不自由になられた患者さんのリハビリとに分けられるように思います。

早期の患者さんにはリウマチの教育、基本的な生活方法などを中心に、関節に障害のある患者さんでは関節機能を維持・向上させるための関節可動域訓練や筋力増強訓練、ストレッチ運動など医師を含め理学療法士(PT)、作業療法士(OT)などチームで関わっていきます。リハビリテーション対象疾患のなかで関節リウマチは、ある日突然障害が起きてリハビリを行う疾患と違って、関節リウマチになって継続的に医療機関との関わり合いが必要となる疾患です。従って、患者さんと私たち医療関係者は長いお付き合いが必要となるため、何でもお話し出来るように信頼関係を築くように関わっていきたいと思っています。

